

日本教育法学会 2019

第49回定期総会プログラム

本学会の第49回定期総会を下記の要領により開催いたします。

新教育基本法のもとで展開する過剰な教育内容統制と一般政治への教育政策の従属が生み出している教育の全体としての劣化＝「貧困化」について検討します。会員の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

2019年4月

日本教育法学会会長 成嶋隆

記

- 1 期 日： 2019年6月1日（土）～6月2日（日）
 - 2 会 場： 和光大学（4面「会場案内」参照）
 - 3 全体テーマ： 教育の「貧困化」と教育法
 - 4 ご案内
 - (1)参加費：会員、傍聴者とも1,000円（資料代を含む）です。
 - (2)会費：今年度までの会費に未納分がある会員は、受付で会費の納入をお願い致します。B会費会員（3,500円、年報なし）の方は、できるかぎりA会費会員（7,500円、年報あり）への移行をお願い致します。
 - (3)懇親会：1日（土）の夕刻、会員相互の親睦をはかるための懇親会を開催致します。奮ってご参加ください。参加費は4,000円です。
 - (4)昼食：1日（土）は学内食堂（E棟4階食堂）での飲食が可能です。
2日（日）は学内食堂が開いておらず、また会場近隣には飲食店がありません。各自でご持参くださいますようお願い申し上げます。
- ★事前準備のため、総会及び懇親会への参加のご予定を同封のハガキ（お手数ですが62円切手をお貼りください）、または、電子メールにて5月10日（金）までに学会事務局までお知らせください。

日本教育法学会事務局

〒950-2181 新潟県新潟市西区五十嵐2の町 8050 番地

新潟大学教育学部 世取山洋介研究室気付

Tel 025-262-7239

E-mail education_law_k@yahoo.co.jp

URL <http://jela1970.jp>

第1日目 6月1日(土) 受付開始 9:00

◆自由研究発表(9:30~12:00)

発表A(H棟H302)

司会 斎藤一久(東京学芸大学)

- (1)「アメリカにおける親の権利と子どもの無権利—子どもの権利条約未批准の理由—」 足立英郎(大阪電気通信大学)
- (2)「ゼロ・トレランスに基づく懲戒における学校教育法第11条の解釈」 小野方資(福山市立大学)
- (3)「『教育機会確保法』の教育行政学」 前島康男(東京電機大学)
- (4)「高校生の政治活動ルールに関する実証的検討」 城野一憲(鹿児島大学)

発表B(H棟H303)

司会 野村武司(東京経済大学)

- (1)「第二次大戦後初期私立学校に関する宗教教育法制」 中村英(東北学院大学)
- (2)「障害のある児童生徒に対する就学奨励制度の検討—特別支援学校と小中学校等における就学奨励の比較を中心に」 小長井晶子(名古屋大学大学院)
- (3)「教育条件整備行政組織の理論と実態に関する史的分析」 宮澤孝子(東北生活文化大学)
- (4)「2017年義務標準法改正の影響」 山崎洋介(公立小学校・ゆとりある教育を求め全国の教育条件を調べる会)

* 昼休み(12:00~13:00)

◆事務総会(13:00~14:00 E棟1階 E101)

主要議事:学会活動報告、年報編集委員会報告、新会長・事務局長の承認ほか

◆研究総会(14:00~17:00 E棟1階 E101)

報告(1)「教育内容統制の新段階—新学習指導要領のもとでの教育法学の課題—」 植田健男(名古屋大学)

報告(2)「朝鮮高校無償化裁判の教育法的検討」 安達和志(神奈川大学)

◆懇親会(17:30~19:30 E棟4階食堂)

第2日目 6月2日(日) 受付開始 9:00

◆分科会(9:30~12:30)

第1分科会「生活指導と教育裁判」(E棟1階 E101)

司会 大島佳代子(同志社大学)・堀井雅道(国士舘大学)

報告(1)「道立高校吹奏楽部『指導死』裁判」の報告

秀嶋ゆかり(弁護士)

報告(2)「校則と生徒指導の本質について—黒染め強要裁判を通じて」

林慶行(弁護士)

報告(3)「最近のいじめ裁判の動向」

織田博子(駿河台大学)

第2分科会「安倍政権下の教員法制改革」(E棟1階 コンベンションホール)

司会 加藤文也(弁護士)・安原陽平(沖縄国際大学)

報告(1)「公務員の身分保障原則からみた教員人事評価の法的問題」

晴山一穂(専修大学)

報告(2)「学校における『働き方』改革の法的問題」

高橋哲(埼玉大学)

報告(3)「教員養成の構造的変容—教育職員免許法改正を中心に—」

佐久間亜紀(慶應義塾大学)

* 昼休み(12:30~13:30)

◆公開シンポジウム(13:30~16:30 E棟1階 E101)

「貧困・格差と子どもの権利」

司会 石井拓児(名古屋大学)・葛西耕介(愛知県立大学)

報告(1)「子どもの貧困対策推進法の意義と課題」

中嶋哲彦(名古屋大学)

報告(2)「生活保護と高等教育：諸課題と近年の政策動向」

桜井啓太(立命館大学)

報告(3)「幼児教育・保育『無償化』の教育法的検討」

小泉広子(桜美林大学)

報告(4)「日本における『子どもの貧困』と国連子どもの権利委員会『最終所見』」

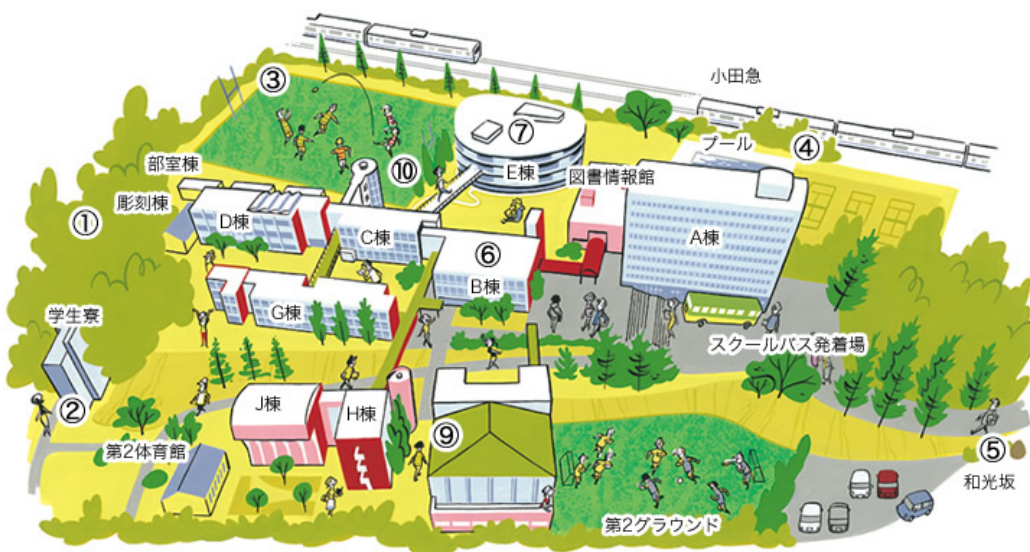
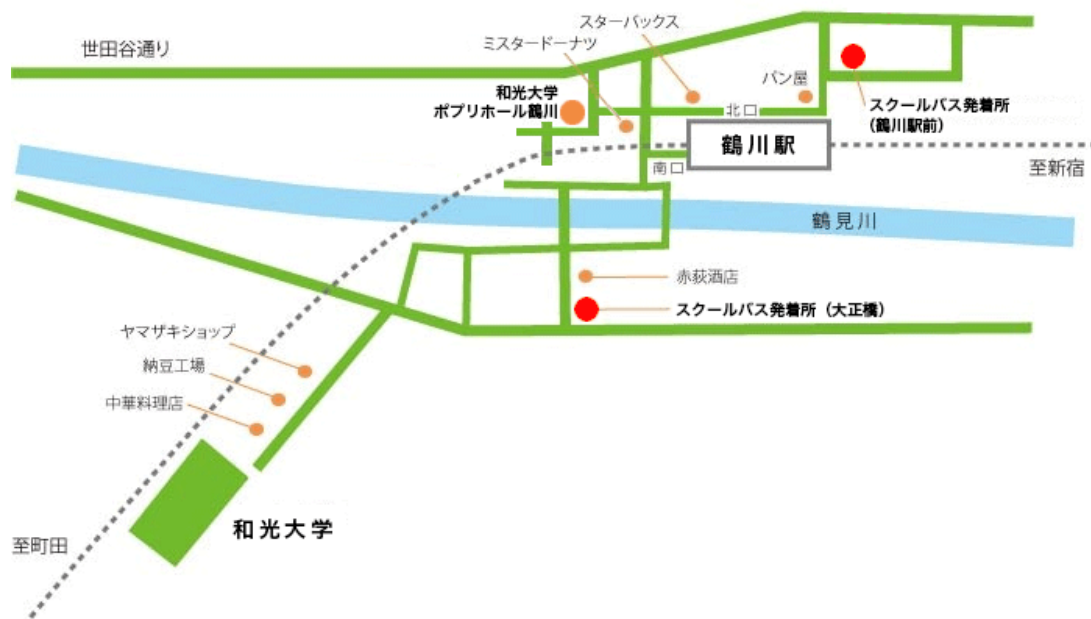
望月彰(名古屋経済大学)

会場案内

○和光大学（東京都町田市金井町 2160 番地）

- ・小田急線「鶴川駅」から徒歩約 18 分
- ・鶴川駅前からタクシーのご利用が可能（和光大学まで1,000円程度）
- ・スクールバス時刻表（*1日(土曜日)のみ運行）

鶴川駅前発（所要時間：約 10 分） 8:30 10:00 10:20 10:55 12:00 12:30
 13:15 14:20 14:55 16:05 16:35 17:20
 大正橋発（所要時間：約 5 分） 8:45 8:55 10:20 10:30 12:50 17:05



自由研究発表：H 棟 事務総会・研究総会・懇親会・分科会・公開シンポジウム：E 棟